



障害者体験ワーク事業(通称：障害者しごと体験事業)

就労を希望する障害者に、しごと体験(就労体験や職場見学)を通じて 仕事との接点を持ち、働く姿勢を学ぶことで“就職への第一歩を踏み出すきっかけづくり”となる場を提供するため、『障害者しごと体験事業』推進しています。

本事業は兵庫県の受託事業として今年で13年目を迎えました。登録事業者数(体験受け入れ企業)は900事業所を超え、体験者数もこれまでに延べ2000名以上となりました。今後も、就労活動を希望される障害のある方々への支援はもとより、障害者雇用に向けて一歩を踏み出したい企業等も含めて、双方のお役に立てるよう取り組んで参ります。

しごと体験事業発表会を開催しました

令和4年1月27日に「障がい者就労促進をめざして」をテーマに障害者しごと体験事業発表会を開催し、45事業所の方々にご参加していただきました。

当日は、障害者しごと体験事業を利用された方から「しごと体験を通して学んだ事」等について、受入企業様からは「しごと体験の実例」等について発表いただきました。参加された方からは「しごと体験に参加したい」「当事者の皆さんの生の声が直接聞けて良かった」等の感想をいただきました。



ご利用等のお問い合わせ
についてはこちらから



shigoto@hwc.or.jp



障害者しごと支援事業

企業の皆様へ

福祉施設で働く方の工賃向上にご協力ください

詳しくはこちらの案内をご覧ください。

<https://www.hwc.or.jp/noukai/pdf/2022-2shigotoshien.pdf>(チラシ)



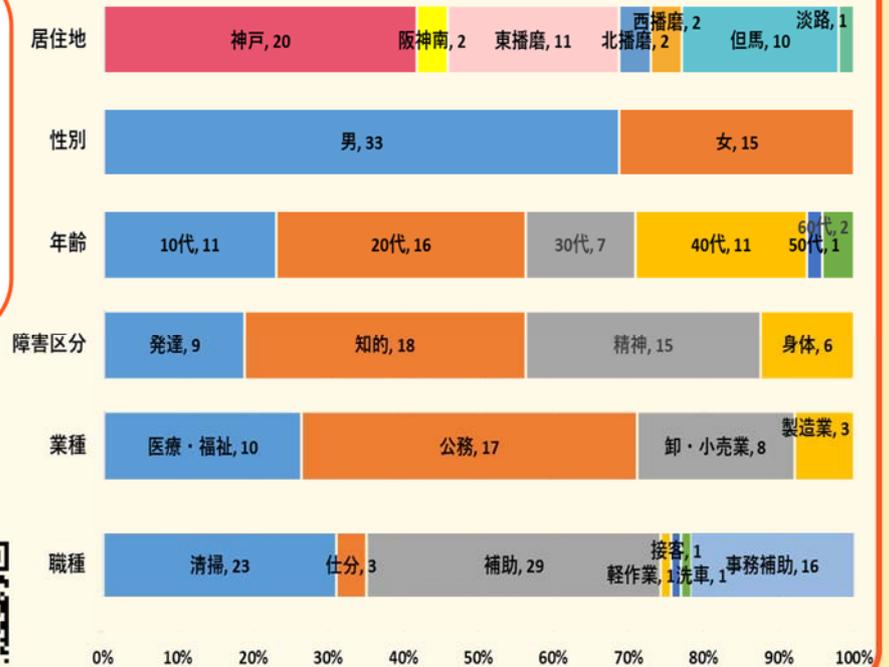
QRコードからもアクセスいただけます

ひょうごジョブコーチ推進事業

近年の障害者雇用においては一般就労する障害者が多くなる一方、障害特性などの問題から職場定着が難しく早期離職に繋がっているケースも多くあります。

そこで県内企業・障害者に対する職場定着の充実を図るため兵庫県独自のジョブコーチ支援を創設しました。障害者の職場定着を目指し、早期離職を防ぐとともに、兵庫県民間企業等における法定雇用率の達成を目指すことを目標とします。

ひょうごジョブコーチ利用状況



現在、兵庫県内23か所の事業所でひょうごジョブコーチが活動しています。事業所様へはお困りごとや心配ごとの聞き取りを、障害をお持ちの方へは働き続けるための助言等を行い、双方の橋渡しの役割を担っています。今後も障害をお持ちの方が職場定着できるよう、気持ちに寄り添った支援を目指していきます。



ご利用等のお問い合わせ
についてはこちらから

→ hyogo-job@hwc.or.jp



オーダー型在職障害者職業訓練

この事業では障害者雇用を行なっている事業所様、障害をお持ちの方が働く上での課題を解消して働きやすい環境が構築できる事を目的とし、研修や訓練を実施します。

オーダー型在職障害者訓練申込例

- パソコン操作
 - パソコン関連の資格等
 - 適性能力のあらいだし
 - ジョブコーチ支援
 - 病気休職中の復職までの訓練
 - 作業の補助に最適な支援器具の提案
- etc...

お気軽にお問い合わせください



ご利用等のお問い合わせ
についてはこちらから
seisan-k@hwc.or.jp



NoukaiNews とは

NoukaiNews は2020年に当施設が実施いたしました「障害者雇用に関するアンケート調査ご協力のおかげ」にご協力いただきました事業所様に対して送付させていただいています。

2022年も引き続き情報発信していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

発行 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団
総合リハビリテーションセンター
職業能力開発施設
神戸市西区曙町 1070

TEL (078) 927-2727
FAX (078) 925-9223
Email seisan-k@hwc.or.jp
HP <https://www.hwc.or.jp/noukai/>

